書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和５年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

１　事業の成果

４月１日付で[redacted]に当法人の名誉顧問にご就任いただき、９月に開催した「インクルーシブデザインアイデアソン 2023」プレゼンテーション及び懇親会にご臨席賜った。設立５年を迎え、改めて当法人の活動を強化するために、ワークショップを５月 13 日（土）に開催し、会員及び障害当事者で次の５年の活動を検討した。また、2025 年の大阪・関西万博の共創パートナー・共創チャレンジに登録し、今後、関西での活動を強化していく。

①まちづくり、ものづくり支援事業

・５回目となる「インクルーシブデザインアイデアソン」（ユーザー参加型のデザインワークショップ）を、９月 14 日（木）～16 日（土）、芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催した。ユーザー（障害者６名）、企業の企画開発者、デザイナー、学生など計 47 名が参加、６チームに分かれて、ユーザーに寄り添ったインクルーシブデザインの製品やサービスを考案・発表いただいた。

https://incl-design.net/ideathon2023-report/

・オンライン形式の講演＆意見交換会である「インクルーシブ・テーマトーク」を３回実施し、会員を中心にそれぞれ約 50～90 名の方に参加いただいた。これはインクルーシブな社会づくりに向けた「テーマ」を各回で設定し、それに関する講演と参加者の業種横断的なディスカッションにより、新たな知見やチャネルの構築、共創活動を支援することを目的とするものである。

第１回７月 20 日（木）　テーマ：「CSUN カンファレンス 2023」にみるインクルーシブデザインの最新動向と日本の課題」（講演者：ユーディット会長兼シニアフェロー・当法人顧問）

第２回 2024 年１月 29 日（月）　テーマ：「「SOLIT!を作った理由」 必要な人に、必要なものを、必要な分だけ作り出す」（講演者：SOLIT!代表取締役 CEO）

第３回 2024 年３月７日（火）　テーマ：「本当は危険なコミュニケーション ―『多様性の尊重』 だけでよいのか？」（講演者：東京大学大学院総合文化研究科教授、教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター教員）

https://incl-design.net/themetalk2023-3-info/

②人材育成、高齢者・障害者活動支援事業

小中学校向けの「子どもユニバーサルデザイン（UD）授業」を継続実施。武蔵村山市では、学校からのご要望もいただき、武蔵村山五中（11 月 16 日（木））、武蔵村山一中（12 月 16 日（土））、村山学園（小学部）（２月 20 日（火））はじめ新たな学校を含め計 12 回実施、それぞれ地元社会福祉協議会とボランティアスタッフのご協力により、高齢者・障害者体験授業を行った。また、８月１日（火）、３日（木）、武蔵村山市社会福祉協議会主催の公民館講座に協力し、「体験・体感してみよう！ユニバーサルデザイン」を実施。地域開催のため、武蔵村山市及び近隣の小学生、保護者も多数参加いただいた。

愛知県豊田市での「子ども UD 授業」は、今年度も豊田市社会福祉協議会、トヨタ自動車㈱の協力により、豊田市立飯野小学校で実施した。６月７日（水）、９日（金）、21 日（金）、７月 19 日（水）の４回、

6年生の総合授業の一環として、「ユニバーサルデザイン教育」を実施した。
また、今年度は埼玉県新座市立片山小学校で4年生88名を対象に子どもUD授業を実施した。これは、埼玉県で初めての開催であることに加え、一部にオンライン配信等ICTを活用しながら、一日でバリア体験からUD実習を行うという新しい試みを行った。これらの新しい経験を、今後の子どもUD授業の展開に役立てていく。
https://incl-design.net/kidsud2023/
③その他調査研究、普及啓発事業
法人ホームページでの定期的な情報発信に加え、会員専用ページを活用し、活動内容や成果の共有を行っている。
https://incl-design.net/

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【 2,815 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
①まちづくり、ものづくり支援事業	インクルーシブデザインアイデアソン	9/14～16	芝浦工業大学豊洲キャンパス	15人	企業のデザイナー、障害者	47人	2,414
	インクルーシブ・テーマトーク	7/2,1/29,3/7	オンライン	6人(延べ)	デザイン関係者	220人(延べ)	
②人材育成、高齢者・障害者支援事業	子どもUD授業	6/8,10/12,11/2,11/7,11/10,11/16,12/16,2/20,2/29	東京都武蔵村山市	117人(延べ)	小学生、中学生先生	790人(延べ)	301
		2/2	埼玉県新座市	15人(延べ)	小学生、先生	88人(延べ)	
		6/7,6/9,6/21,7/19 ※各クラスにて3回	愛知県豊田市	36人	小学生、先生	147人(延べ)	

	市民公開講座	8/1,8/3	東京都武蔵村山市	20人（延べ）	小学生、保護者	25人（延べ）	
③その他調査研究、普及啓発事業	ホームページでの活動紹介によるインクルーシブデザインの啓発	随時	法人事務所	6人	一般	不特定多数	100

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）

書式第１３号（法第２８条関係）

事業報告用

令和５年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】経常収益		
1 受取会費		2,292,000
正会員受取会費	2,292,000	
賛助会員受取会費		
2 受取寄附金		0
受取寄附金		
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		0
受取補助金		
4 事業収益		1,664,784
まちづくり、ものづくり支援事業収益	1,664,784	
5 その他の収益		33,847
受取利息	59	
雑収益	33,788	
経常収益計		3,990,631
【B】経常費用		
1 事業費		
（1）人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
（2）その他経費		2,814,827
業務委託費	576,290	
諸謝金	784,882	
会議費	397,730	
旅費交通費	716,132	
通信運搬費	7,370	
消耗品費	281,798	
修繕費	13,200	
保険料	4,760	
租税公課	24,910	
雑費	7,755	
事業費計		2,814,827
2 管理費		
（1）人件費		0
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
（2）その他経費		968,445
会議費	250,963	
旅費交通費	206,769	
通信運搬費	61,815	
消耗品費	110,088	
修繕費	33,000	
接待交際費	30,000	
保険料	6,550	
諸会費	2,000	
租税公課	43,575	
支払手数料	223,685	
管理費計		968,445
経常費用計		3,783,272
当期経常増減額 【A】－【B】 ・・・①		207,359
【C】経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】－【D】 ・・・②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ・・・③		207,359
法人税、住民税及び事業税 ・・・④		70,000
前期繰越正味財産額 ・・・⑤		6,252,199
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤		6,389,558

書式第１５号（法第２８条関係）

事業報告用

令和５年度　貸借対照表

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】資産の部		
1 流動資産		
現金預金	6,497,271	
未収金		
棚卸資産		
前払費用	19,060	
流動資産合計 ・・・①		6,516,331
2 固定資産		
（1）有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
（2）無形固定資産		
ソフトウェア		
借地権		
（3）投資その他の資産		
敷金		
長期貸付金		
固定資産合計 ・・・②		
【A】資産合計 ①+②		6,516,331
【B－1】負債の部		
1 流動負債		
未払金	126,773	
預り金		
流動負債合計 ・・・③		126,773
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計 ・・・④		
負債合計 ③+④		126,773
【B－2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額	6,252,199	
当期正味財産増減額	137,359	
正味財産合計		6,389,558
【B】負債及び正味財産合計 【B－1】＋【B－2】		6,516,331

書式第１６号（法第２８条関係）

令和５年度　計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2017年12月12日最終改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

・　　引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(5) 消費税等の会計処理

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	まちづくり、ものづくり支援事業	人材育成、障害者活動支援事業	その他調査研究、普及啓発事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
１．受取会費		1,146,000	1,146,000		2,292,000		2,292,000
２．受取寄附金					0		0
３．受取助成金等					0		0
４．事業収益	1,664,784				1,664,784		1,664,784
５．その他収益	31,388	1,230	1,229		33,847		33,847
経常収益計	1,696,172	1,147,230	1,147,229		3,990,631	0	3,990,631
Ⅱ　経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
役員報酬							
退職給付費用							
福利厚生費							
・・・・・・・・・							
人件費計	0	0	0		0	0	0
(2) その他経費							
業務委託費	533,390	13,530	29,370		576,290		576,290
諸謝金	606,910	108,092	69,880		784,882		784,882
会議費	397,730				397,730	250,963	648,693
旅費交通費	585,115	130,724	293		716,132	206,769	922,901
通信運搬費	7,370				7,370	61,815	69,185
消耗品費	243,725	38,073			281,798	110,088	391,886
修繕費					0	33,000	33,000
賃借料	13,200				13,200		13,200
接待交際費						30,000	30,000
保険料	2,500	2,260			4,760	6,550	11,310
諸会費					0	2,000	2,000
租税公課	18,378	6,532			24,910	43,575	68,485
支払手数料	6,072	1,337	346		7,755	223,685	231,440
その他経費計	2,414,390	300,548	99,889		2,814,827	968,445	3,783,272
経常費用計	2,414,390	300,548	99,889		2,814,827	968,445	3,783,272
当期経常増減額	-718,218	846,682	1,047,340		1,175,804	-968,445	207,359

３．　施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

内容	金額	算定方法

4．　使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は　　円ですが、そのうち　　円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は　　円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5．　固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
・・・・・・・・・・						
無形固定資産						
・・・・・・・・・・						
投資その他の資産						
敷金						
・・・・・・・・・・						
合計						

6．　借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7．　役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
活動計算書計			
（貸借対照表）			
貸借対照表計			

8．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

・　その他の事業に係る資産の状況

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

令和５年度　財産目録

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1　流動資産			
現金預金			
三井住友銀行普通預金	6,497,271		
未収金			
棚卸資産			
前払費用	19,060		
流動資産合計　・・・①			6,516,331
2　固定資産			
（1）有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
（2）無形固定資産			
ソフトウェア			
借地権			
（3）投資その他の資産			
敷金			
長期貸付金			
固定資産合計　・・・②			0
【A】資産合計　①+②			6,516,331
【B－1】負債の部			
1　流動負債			
未払金			
未払金	126,773		
預り金			
流動負債合計　・・・③			126,773
2　固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計　・・・④			0
【B－1】負債合計　③+④			126,773
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			6,389,558

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和５年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人
インクルーシブデザインネットワーク

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	（ニシカワ　マサヒロ） 西川　昌宏		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	(理事)・監事	（コグレ　タカオ） 木暮　毅夫		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	(理事)・監事	（フジキ　タケシ） 藤木　武史		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	(理事)・監事	（イナガキ　ノリヨ） 稲垣　典世		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	(理事)・監事	（イワザキ　アキヒロ） 岩﨑　昭浩		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	(理事)・監事	（オクダ　タカコ） 奥田　高子		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	(理事)・監事	（セリザワ　カズヤ） 芹澤　和也		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	(理事)・監事	（フジイ　ヒロミ） 藤井　浩美		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	(理事)・監事	（モリ　ジュンイチ） 森　淳一		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
10	理事・(監事)	（ツタタニ　クニオ） 蔦谷　邦夫		令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

	氏　　名	[redacted]
1	西川 昌宏	
2	木暮 毅夫	
3	藤木 武史	
4	稲垣 典世	
5	岩崎 昭浩	
6	奥田 高子	
7	芹澤 和也	
8	藤井 浩美	
9	森 淳一	
10	蔦谷 邦夫	
11		
12		